

2008年6月20日

各位

株式会社クレディセゾン  
広報室

## ヤマダ電機との提携によりレンタルビジネスに参入

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役社長 林野 宏）は、株式会社ヤマダ電機（本社：群馬県前橋市、代表取締役社長 山田 昇）との提携により、2008年6月23日より、レンタルビジネス「セゾンレンタル」（オペレーティングリース事業）を開始いたします。

### 1. レンタルビジネス参入の背景

本年4月より適用の新リース会計基準により、利用者のオフバランスメリットが縮小するため、お客様ニーズは従来のファイナンスリースからオペレーティングリースに移行すると予測されることから、従来のリースビジネスにレンタル商品を加え、ご提供することになりました。

### 2. 「セゾンレンタル」（オペレーティングリース）の仕組み

セゾンレンタルは、『家電レンタル』に商品を限定したリースであり、国内家電販売 No.1 のヤマダ電機及びそのグループ会社（インバースネット）との共同で運営します。

当社はヤマダ電機から商品を調達し、インバースネットと予め商品ごとに残価保証契約を締結。お客様には商品カタログの中から好きな商品を選択し、レンタル期間を決めてお申し込みいただきます。レンタル期間が満了になった商品は、返却後、当社からインバースネットへ残価保証金額に沿って売却され、インバースネットから一般リユース（中古）市場へ還元されるという、家電商品の循環型社会に貢献できるスキームです。カタログに掲載される商品は3ヶ月ごとに見直し、常にお客様ニーズを反映した商品を提供してまいります。

お客様は「レンタルなのに」最新の商品を『新品』『安価』で借りることが可能となり、またレンタル期間終了後は買取も可能です。さらに、お客様の会計処理において『賃貸借処理』が可能であるためオフバランスメリットが享受できます。

### 3. 今後の展開

08・09年度はレンタルビジネスの足場固めの期間とし、当社のリースディーラーとヤマダ電機がコアとなり、お客様を事業者の方に絞ってビジネスを推進いたします。3年後からは取り扱い商品の範囲を広げると同時にセゾンカード・UCカード会員までお客様の拡大を図り、5年目の2012年には、取扱高500億円を目指します。

なお今回の取り組みにより、ヤマダ電機は循環型ビジネスの実現と、法人事業の拡大を期待しています。

以上

お問合せ先：株式会社クレディセゾン 広報室 03-3982-0700

# ■ レンタルスキーム概要

